

菅原 隆文

希望

新庁舎整備、供用開始直前の課題

市を中心にオープンの新庁舎。老朽化した建物に分散され、来庁者にも職員にも不便だったが、狙いどおりの庁舎になったのか。特徴ある広い駐車場とさくら庭を、中心市街地活性化にごう生かすか。

新庁舎は、1・2階を市民の皆様が日常的に利用するフロアとすることで、上下の移動を短縮し、誰もが利用しやすい庁舎となっており、基本理念をかなえた庁舎になったと考えている。さくら庭は、さまざまなイベントや交流の場として市民の皆様にご利用していただきたいと考えており、その準備を進めたい。

二ツ井町庁舎議場を図書館として活用を

3月議会から、議場が新庁舎に移転。旧二ツ井町時代から積み立てられた図書館建設基金3700万円を生かし、現在公民館にある図書室を、二ツ井町庁舎3階に、図書館として移転整備しては。

3階に設置した場合、市民の利便性や、退庁後、閉庁日の安全管理、書架の荷重とその対策等が課題となっている。今後、これらの課題整理を含め、庁舎全体の配置についても検討し、一定の方向づけができた段階で、市議会や地域協議会、地域住民の皆様のご意見を伺いたいと考えている。

その他の質問事項

- 新庁舎内に木の遊具スペースを
- 市民とミーティングごう生かす
- 市の商工業者支援対策

落合 康友

議会改革を推進する諸派の会

子育て(放課後児童クラブ)の地域間格差

周辺地域にある鶴形、崇徳、常盤、朴瀬、竹生、浅内の小学校6校では依然クラブが未整備。市内全児童が平等に福祉サービスを受けられる権利があり、地域間格差は速やかに是正すべきである。

未整備地域の解消とともに既存の児童クラブへの対応も含め、市内の全小学校において、利用を希望する全ての児童を受け入れできる体制を平成31年度末までに構築することを目指し、整備可能な地域から順次、事業を進めたいと考えている。

自立可能循環型まちづくり(木質ボイラー)

先進地事例より、林業振興が地域活性化や雇用創出になると確信する。森林整備に伴う間伐材の有効活用のほか、持続可能な社会、生物多様性等の観点からも、公共施設への木質バイオマスボイラーの導入を。

地域資源である木材を有効活用できるというメリットはあるものの、設備費の初期コストが高くなることや、燃料の調達価格の設定、安定供給体制などの課題もあることから、現段階では難しいと考えている。

その他の質問事項

- イオン出店計画
- 今後の公共施設更新の方向性

安岡 明雄

改革ネットワーク(市民の声、日本共産党、改革のしろ)

全国で相次ぐ通学路事故、市の対応は

通学路の安全性を、これまでと違った視点で検証し、万全な態勢が必要だ。能代二周辺の街路灯は東日本震災以降、全部点灯していない。課題解決に向け、市教育委員会も全面的に、バックアップをすべきだ。

通学路の安全対策は、今年の6月2日、3日に教育委員会、各小・中学校、国土交通省能代河川国道事務所、山本地域振興局、能代警察署、市道路河川課合同で通学路点検を行っている。能代第二中学校周辺の街路灯は、現在学校の要望により改善しているが、引き続き道路管理者である県に働きかけていく。

政策形成や検証に有効なソフトの活用

市民の理解が深まり共感が生まれ、合意形成を図るために、地域経済分析システム(RESAS)等の活用により、政策の科学的根拠を分かりやすく示すことが重要だ。活用できる体制を早期に構築すべきだ。

政策立案や効果検証には、客観的データが有効であり、今後必要に応じて各種データを活用したい。RESASは、勘や経験、思い込みではなく、データをを用いた政策立案を行うことができるが、推計的なものもあるため、センサス等の統計データで掘り下げた方がよい場合もあり、それらも踏まえて活用したい。

その他の質問事項

- 市道の陥没リスクの対策
- 天空の不夜城収納庫と市のかかわり
- 小規模多機能自治と自主防災組織